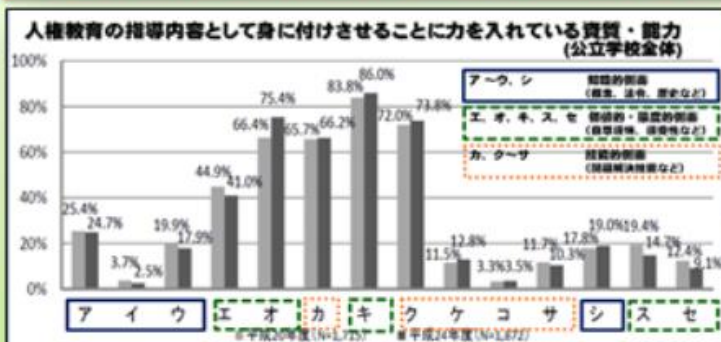


研究紀要No.195 「子どもの人権に関する知的理解を図り人権感覚を養う授業づくり」

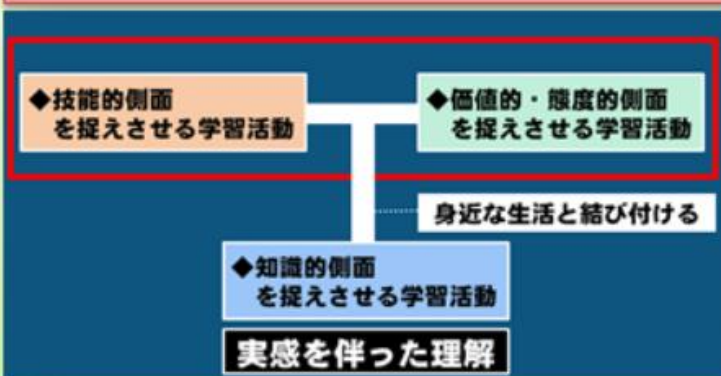
◆グラフの結果を踏まえ、各学校ではどのような取組が必要ですか？

「人権教育の推進に関する取組状況の調査結果について」より
(平成25年 人権教育の推進方法等に関する調査研究会)



- ① 「知識的側面に関する指導」にさらに力を入れる必要があります。
- ② 「知識的側面と他の2つの側面とを関連させた指導」が必要です。

◆人権に関する知的理解を図り人権感覚を養う授業づくりとは、どのような考え方ですか？



- ① 技能的側面と価値的・態度的側面を捉えさせる活動で、知識的側面の内容を体験させます。
- ② 体験を意味付けたり思考・判断したことをまとめたりし、自分の身近な生活と結びつけて考え、知識的側面の内容を捉えさせます。

I [第三次とりまとめ]における人権教育

II 人権教育の現状と課題

III 本研究の目的と調査

I～III ダウンロード

IV 授業づくりの理論 (授業づくりの考え方と手順)

IV ダウンロード

V 授業づくりの実際 (社会、道徳、特別活動の実践例)

V ダウンロード

VI 授業づくり資料 (アンケート等4種類)

VI ダウンロード

一括ダウンロード

子どもの人権に関する知的理解を図り
人権感覚を養う授業づくり



平成27年3月
福井県教育センター